

夜を彩る“光とダムの共演”



●主な内容●

大滝ダム5周年記念バーサリプロジェクト アウトドアチャレンジシリーズ2018 丹生川上神社上社遷座20年 川上村議会臨時会 総合検診のお知らせ 歯科検診のお知らせ	2 ・ 3 11 8 5 4 3
--	---------------------------------------

川上宣言

一、私たち川上は、かけがえのない水がつけられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。
毎号1項目ずつ掲載していきます。）



①竣工当時の大滝ダム ②大滝ダム定礎式【平成10年4月25日】
 ③「おおたき龍神湖」石碑除幕式【平成25年3月25日】 ④大滝ダム竣工式【平成25年3月25日】
 ⑤第34回全国豊かな海づくり大会【平成26年11月16日】
 ⑥山川亜紀さん・辻本勝彦さん・川上村コーラスグループ華音による
 記念セレモニー「心うるおす清流」

大滝ダム5周年
 100周年サリプロジェクト

水源地の村が生み出す

ダム・水・未来

5月19日（土）、総合センターやまぶきホールをメイン会場、大滝ダムサイトをサテライト会場として、大滝ダム竣工5周年記念行事が執り行われました。

運用開始から5年という節目の年を迎えるにあたり、大滝ダムが果たしてきた治水や利水の役割や、これまで村が取り組んできた「水源地の村づくり」を振り返ると共に、ダムに代表されるインフラ施設を観光資源として活用する新たな地域振興について一緒に考え、未来につなげる一歩とすることを目的に、国土交通省や奈良県、川上村が共同でこのイベントを開催しました。

開会に際して、この日のために制作された記念映像「水源地の村づくり」その歩みとこれから」が上映され、大滝ダム完成を機にさらに加速した川上村の村づくりについて、来場者全員で振り返り、あらためて村が取り組む水源地の村づくりの重要性を共有しました。

水源地に寄せる思いが紡ぐつながり

次に、「連携・交流の軌跡と川上村が見つめる未来」と題して、栗山村長と司会者の稲野一美さんによる回顧トークが行われました。

完成まで53年を要した大滝ダム。小さな村には大きな国家プロジェクトに村は大きく揺れました。しかしその建設を機に、あらためて源流の村としての価値を認



かわかみのダムカレー



- ⑦ダムカレー試食会 ⑧栗山村長による回顧トーク「連携・交流の軌跡と川上村が見つめる未来」
 ⑨多くの方にご来場いただきました ⑩協賛イベント・ムジークフェストなら2018「升本しのぶカルテット」
 ⑪基調講演「大滝ダムの新たなインフラ観光と川上村の新たな地域振興」を行う跡見女子大学准教授 篠原 靖氏
 ⑫トークセッション「ダムカレー等をつかった町興しの事例」を行う日本ダムカレー協会主宰 宮島 咲氏
 ⑬川上村を第2の故郷と話すコンポーザーピアニストの山川亜紀さんとフォトグラファーの辻本勝彦さん

識したと栗山村長は話します。

平成6年に村は水源地の村づくりを決め、2年後には川上宣言を発信、740ヘクタールの原生林を購入し、その決意と覚悟を示しました。

その「心定め」により村づくりはさらに進み、吉野川・紀の川を介した森・川・海や、林業・農業・漁業などの「つながり」が生まれていきました。上流部はいつもきれいな水を届けようと努め、下流部はそれに感謝する。そんな互いを想い合う強く美しい「つながり」をこれからも大切にしていきたいという村長の言葉で、このコーナーは締めくくられました。

ダムを活用した新たな地域振興

基調講演を行った篠原氏は現在村が推進している「源流ツーリズム」の取り組みに注目し、村が持つ「今だけ・ここだけ・あなただけ」という一流の観光資源をしっかりと「見える化」させるために、どのように考えどのように編集するかが重要であると話されました。

また「ダムのカリスマ」と称される宮島氏のトークセッションでは、ダムの持つ新しい地域振興の可能性が示されました。観光放流や見学会、ライトアップやダムカード、ダムカレーなどの「人を呼ぶイベント」・「お金を稼ぐアイテム」・「長く滞在させる工夫」が重要で、これらの開発には行政・ダム・民間の三者の協力が不可欠であると語りました。

当日は全国から多くの関係者が集まり、あらためて大滝ダムの歴史や川上村の取り組みによって生まれた「つながり」の大きさを感ぜられました。これからこのつながりを大切にして、引き続き水源地の村づくりを推進していきます。



アウトドアチャレンジレース2018 川上村カヌーチャレンジ



川上村カヌーチャレンジ（なめき特設会場にて）



美しい新緑と澄みわたる青空のもとで開催

奈良県の南部地域の豊かな自然環境を活かしたスポーツイベント「アウトドアチャレンジレース」が、川上村（5月12日・カヌーチャレンジ）と上北山村（13日・マラソン）にて開催されました。

昨年は悪天候のために中止となった川上村でのカヌーチャレンジでしたが、今年は天候にも恵まれ、澄みわたる青空のもとで村内外から多くの方が参加し、競技を楽しみました。

川上・上北の両レースの総合得点を競うチャレンジレース参加は、約50mの直線コースをカヌーで走行し、タイムを計測しました。

また、なめき特設会場から下多古川までを往復するミニツーリングも行われ、子どもから大人まで一緒になってカヌーを堪能しました。

新緑の美しい5月の川上村の大自然と、普段立ち入ることのできない大滝ダム湖面からの景色を体験し、大満足の1日となったのではないのでしょうか。

SUP（立ちこぎボード）
体験もありました



うまく立ち上がれるかな？

丹生川上神社上社遷座20年 奉祝大祭

5月20日(日)、丹生川上神社上社(迫)にて遷座20年の奉祝大祭が執り行われました。

大滝ダム建設に伴い、1998年3月に現在の場所に遷座され、今年で20年が経過。節目の年の大祭で、様々な芸能や音楽などが奉納され、村内外から多くの方々が参列されました。

当日は晴天にも恵まれ、朝からの式典は厳かに滞りなく行われました。昼からは龍神神輿を担いで、役場前から宮の平駐車場までを大人数で練り歩き、さらに夕方から



は境内に戻って音楽の奉納と、盛りだくさんの1日となりました。



清流

5月20日、天皇陛下より幣帛料を賜り、丹生川上神社「遷座二十年奉祝大祭」を斎行致しました。平成26年「全国豊かな海づくり大会」が開催され、川上村に天皇皇后両陛下の行幸啓を仰ぎ、元宮近くでアユ・アマゴの放流をご奉仕いただき、その時の陛下の想いが幣帛料に込められました。

去る5月2日、皇居に参内し、幣帛料を宮内庁掌典長より拝受しました。その折「今上陛下は国民と共にあり、常に国民の安寧、国家の繁栄、世界の平和を祈って

こられました。祈りは百二十五代の天皇家の歴史であり、日本の歴史そのものです。平成の御代は陛下の祈りの時代でありました。その陛下が川上村に御心を寄せられ、ダムで沈んでしまった神社に特別な想いで幣帛料を奉納なさいました」とのお話を伺いました。

本年は御即位三十年の佳節の年であり、当神社遷座二十年の節目の年にも当たり、平成の御代の最後でありましょう幣帛料を賜りましたこと、洵に有難い限りです。

来年、皇太子殿下が新天皇に御即位され新たな祈りの時代が始まります。皇太子様は、水問題への取り組みが公務の柱にならないか模索されているそうです。このことが実現すれば、丹生川上神社や水を祀る神社にとりまして大きな喜びです。

神社神道は、豊かな自然の中で生きて生かされてきたことに対する感謝そのものから生まれた、日本人の心の信仰であります。その感謝の祈りに人々が訪れる神社を常に清々しく整えるのが我々神職の努めであり、神と人との仲執り持ちをするのが神主です。人々に神々を感じていただける神社にしなければなりません。

この度は皆様より多くの赤誠の御奉賛をいただきました。境内等に新たな息吹を込めべく記念事業を計画し、防犯灯・案内看板の設置、畳・襖・障子貼り替え等、今後数十年に備えたお社とすることができました。皆様から頂戴致しました御心にお応えすべく、神明奉仕に努力致す所存です。

丹生川上神社上社は迫のお宮ではなく、川上村の総鎮守です。今後村民皆様の変わらぬ御崇敬を賜りますようお願い申し上げます。

丹生川上神社上社宮司

望月 康磨



アートフェスティバル 2018

5月3日(木)から5日(土)にかけた3日間、匠の聚(東川)にて恒例の「アートフェスティバル」が開催され、陶芸や紙漉きなど様々な体験教室が催されました。

また今年は匠の聚に隣接する「弥勒寺」にて、地元波津のお茶と波津茶で作ったわらびもち、落語が楽しめる「弥勒茶屋」がオープンしました。心地よい風が吹き、新緑の山々を一望できる場所で、皆さんゆっくりしたぜいたくな時間を楽しみました。



弥勒茶屋にて落語を行う渡邊さん(東川)

おはなしカーニバル 2018



代表曲をみんなで歌いました

5月27日(日)、総合センターやまぶきホール(宮の平)にて、子育てサークル「吉野おはなしたのしネットワークのほほん」の皆さんが中心となり企画された「第16回おはなしカーニバル in 吉野」が開催されました。

ホールでは絵本作家である中川ひろたかさんの公演が行われ、代表曲の「おーいかばくん」「みんなともだち」の演奏や絵本の朗読を行い、軽快なトークで会場を湧かせてくれました。

木匠塾 林業体験

5月26日(土)、27日(日)に、昨年20周年を迎えた川上村木匠塾の林業体験が実施されました。

21回目となる今年は、奈良近隣の5大学から74名の学生が参加し、材の伐採や出材を体験しました。

のこぎりやロープを使っての慣れない作業に四苦八苦する学生もいましたが、皆さん一生懸命に取り組んでいました。乾燥させた材は今後のサマースクールで作品制作に使用されます。



ロープの打ち上げを行う学生たち

親子理科教室



良いタイムに大喜び

5月26日(土)、川上小学校(西河)にて大阪工業大学の協力による「親子理科教室」が行われました。授業の内容は、紙と4色のペンを使い、色の組み合わせで小型ロボットに指示を送り操作するというプログラミング体験です。

授業の最後には、紙に描かれた迷路を使ってスタートからゴールするまでのタイムを競う「めいろぬけ競争」を行い、なんと大学生の持つベストタイムを更新するという快挙もありました。



**図書館DEトーク1日先生
苔テラリウムづくり**



自身の作品と共に記念撮影

5月30日(水)、村立図書館(宮の平)にて「第1回図書館DEトーク1日先生」が開催されました。これは、毎回テーマを決めておはなし会や体験教室を行っている「図書館DEトーク」の新たな取り組みで、村民の方の「ちょっと得意なこと」を、1日先生として参加者に教えてもらうというものです。

第1回目は、地域おこし協力隊の朝日陽子さんによる「苔テラリウムづくり」が行われ、多くの方が参加されました。



クリーンキャンペーン



皆さんご協力ありがとうございました！

6月3日(日)、村民の皆さんのご協力のもと、村内全域にてクリーンキャンペーンが実施されました。

道端に落ちていた空き缶や空きビンを拾い、また同時に草刈りも行われ、清掃が終わる頃にはとてもきれいになりました。また今年度からは、各地区の清掃集合場所にて廃油の回収も行われるようになります。

今後も全員で協力して、きれいな川上村を守っていきましょう。



働き方改革講演会



それぞれの業務内容に合わせた改革が重要と話す箕浦課長

5月17日(木)、役場第1会議室にて、総務省行政管理局企画調整課の箕浦龍一課長による「働き方改革についての講演会」が行われました。

箕浦課長には平成29年3月にも来村、講演をしていただくなど、いつも川上村をご支援いただいています。

また6月には総務省との人事交流の一環で、互いの若手職員を派遣し、職員の交流・業務体験の実施を予定しています。



認知症サポーター養成講座



実際に遭遇した一場面を寸劇風に再現して解説されました

5月15日(火)、役場第1会議室にて職員向けの「認知症サポーター養成講座」が畿央大学の山崎尚美教授を講師に実施されました。

認知症ケアのありようは、その症状やその人の背景、置かれている状況により様々であり、決して否定せず、根気よく対応することが大切であると述べられました。

また7月8日(日)には、村民の皆さん向けの講座を総合センターやまぶきホールにて開催します。ぜひご参加ください。

詳細は今月号の折り込みチラシをご覧ください。

第2回川上村議会臨時会を開催

川上村議会議長に 東谷八宗氏

副議長に 津本多正氏

5月11日(金)に、平成30年第2回川上村議会臨時会が開催され、議長及び副議長の選出と、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の委員及び役員の選出が行われました。
議会の委員などの構成は次の通りです。

川上村議会役員構成(敬称略)

監査委員

中平 繁和

議会運営委員会

委員長 春 増 薫
副委員長 塩谷 章
委員 津本 多正 堀谷 正吾 中平 繁和

総務文教委員会

委員長 中平 繁和
副委員長 泉谷 隆夫
委員 津本 多正 松本 博行 東谷 八宗 春増 薫

経済福祉委員会

委員長 堀谷 正吾
副委員長 松本 博行
委員 泉谷 隆夫 津本 多正 東谷 八宗 塩谷 章次

川上村保小中学校舎一元化整備特別委員会

委員長 中平 繁和
副委員長 松本 博行
委員 津本 多正 泉谷 隆夫 東谷 八宗 堀谷 正吾 春増 薫 塩谷 章次

南和広域医療企業団 議会委員会

堀谷 正吾

吉野広域行政組合議会議員

津本 多正 泉谷 隆夫 中平 繁和

さくら広域環境衛生組合 議会議員

津本 多正 中平 繁和

三町村広域行政推進協議会

議長 東谷 八宗
総務文教委員長 中平 繁和

国道169号 改良促進三村協議会

議長 東谷 八宗
経済福祉委員長 堀谷 正吾
経済福祉副委員長 松本 博行

国民健康保険運営協議会

経済福祉委員長 堀谷 正吾
経済福祉副委員長 松本 博行

介護保険運営協議会

経済福祉委員長 堀谷 正吾

社会福祉協議会評議委員会

経済福祉委員長 堀谷 正吾

公益財団法人吉野川紀の川 源流物語評議員

議長 東谷 八宗
総務文教委員長 中平 繁和

川上村まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証委員

総務文教委員長 中平 繁和

川上村環境審議会委員

議長 東谷 八宗
経済福祉委員長 堀谷 正吾

川上村源流ツーリズム推進協議会委員

議長 東谷 八宗

かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



こんにちは、川上村地域おこし協力隊に就任して2年目を迎えました。木工の工房を立ち上げ、現在、東川の波津で暮らし、制作しています。

4月頃から村外で出展販売を始めました。そして先日、工房の2階に制作した木工製品を販売する簡易的なお店もオープンしました。周りに山があり、木々に囲まれた土地で暮らし、その素材で「ものづくり」を行い、人々の暮らしに届けていく。足を運んで頂いた方々にそれらの風景を見て、村の

暮らしを少しでも感じ取ってもらえる場となればと思っています。

春の匠の聚アートフェスティバルで、隣接するお寺で催しごとをさせていただき、村内のたくさんの方に助けていただきました。波津のお茶やお菓子、自身が制作した木の器を使っていたいたり、妻の落語を見ていただいたり、息子は自由に遊んでいましたが、集落の方々にも助けてもらい、楽しく暮らしています。

今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

(渡邊 崇)



制作した木工製品

住まいるネット移住者紹介

『住まいるネット』では田舎暮らしを希望する都市部の方に、空き家を紹介しています。

これは、村内の空き家の有効活用や若者の移住・定住の促進、集落の活性化を図ることを目的としています。平成26年からこれまで、15世帯43名（内中学生以下は14名）の方の移住がありました。

今回は、中奥へ移住した北芝さんご家族を紹介します。



私たちが川上村に来るようになったのは10年以上前のことになります。村の自然が好きで、週末になると訪ねてくるようになっていました。

子どもたちが生まれてからは『大きな自然の中で遊ばせたい。自分たちも自然の中へ行きたい。』という気持ちから、週末だけだったのが、一週間ほどキャンプをするなどして豊かな自然を満喫しながら楽しんでいました。

主人は大工ですが、木工もおこなったりします。昨年から中奥の倉庫をお借りし、作業をしています。そういったご縁がきっかけになり、すぐ近くの空き家を紹介していただき、大阪から移住する運びとなりました。

周りの方々の温かいお気持ちに支えられ、この大自然の中の生活を満喫しています。

皆さま、今後ともどうぞよろしく願ひいたします。

求む！

空き家バンク登録物件

村では、空き家バンクへの登録相談を随時受け付けています。

お気軽にお申し込みください。

【問い合わせ先】

定住促進課 Tel 52・0111

「頑張ります！」

栗山です」

「健康で元氣な暮らし」は誰しも願っています。村もこれを最重要施策と位置づけています。

今年からはじまる第7期介護保険事業計画。その計画の中で、基準とされる月額保険料が4,900円(第6期では4,500円)とされました。

数字上では、奈良県下の町村では一番低いものとなりました。

介護保険事業において必要とされるサービス給付費は、おおむね国が20%、県と市町村がそれぞれ12・5%を負担し、それに個人の保険料を加えて運営されています。

今回の保険料の設定は、これから3年間で必要となるであろう介護保険サービス(施設サービスや

居宅サービス等)の見込みをたてて決めたものです。

つまり、施設サービスやデイサービス等のサービス給付費が増えると、おのずと保険料も高くなる仕組みです。

今回この保険料がさほど上がらなかったのは、皆さんの「健康への意識」が高まり、介護保険事業で最も重要な「予防」の成果であると考えています。

ただし、これを継続していくことは生易しいものではありません。今後も住民の皆さんには「らくらく元気塾」や「ノルディックウォーク」、「認知症サポーター育成講座」などに積極的に参加してほしいと思います。そして村としても、社会福祉協議会や関係者、行政の連携をさらに強化し、あらゆる「介護予防」の取り組みを推進していきたいと考えています。

村づくり塾 活動中です！

今後の村づくりについて、学び・考える「村づくり塾」が活動しています！

活動内容は村内見学や講師を招いての講演会、ワークショップや会議などを行っています。

次回は下記のとおりワークショップを開催します。

皆さんのご参加をお待ちしています。

でんがらづくり体験

とき 7月1日(日)

午前9時～12時

ところ ばくばく館(高原)

定員 20人

※むらしるべと共同で開催します。

【申し込み・問い合わせ先】

定住促進課 Tel 52-0111

こんにちは
保健師です



近年増加傾向にある生活習慣病には、日頃の食生活に深い関係があるとされています。

そんな中、バランスのとれた食生活の定着を目的に活動しているのが食生活改善推進員です。

食生活改善推進員とは

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食生活を通じた健康づくりのボランティアを行っています。全国で約17万人の会員があり、川上村では現在11名が活動を行っています。具体的には、男性料理教室や、おやこの食育教室、減塩料理教室や山幸彦まつりでの啓発活動などを保健師や栄養士と協力して行い、村民の健康づくりを推進しています。

今月は男性料理教室を開催します。料理を始めるのに、性別は関係ありません。

1人暮らしの方、料理に興味がある方、料理をしたことがない方、どなたでもぜひご参加ください。

男性料理教室

とき

6月19日(火)

午前10時～午後2時

(午前9時50分受付開始)

ところ

総合センター1階

栄養指導・調理実習室

対象

村内在住の男性

内容

調理実習・レクリエーション

持ち物

エプロン・三角巾・筆記用具

参加費

無料

申込

6月15日(金)までにお電話にて申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】

住民福祉課

Tel 52-0111



総合検診のお知らせ

がん・心臓病・脳卒中・糖尿病…

がん・心臓病・脳卒中・糖尿病…これらは別々に発症するわけではありません。高血圧、高血糖、高コレステロールなど、日々の生活習慣の結果が自覚症状のないまま進行し、気がつく頃には重大な病気となっています。

自分の健康状態を確認して健康管理に役立てることは、健康保険税を納める全ての人の負担の軽減につながりますので、積極的に受診してください。

とき・ところ 9月9日(日) 川上総合センター (宮の平)
9月10日(月) ふれあいセンター (北和田)
9月11日(火) 東川公民館

申し込み方法

7月6日(金)までに役場住民福祉課まで申し込み用紙(6月中旬に各世帯へ郵送します)をご持参または同封の封筒で郵送してください。

※混乱や間違いを避けるため、電話でのお申込みはご遠慮ください。

8月下旬に「受診のお知らせ」と「問診票」を郵送します。問診票に必要事項を記入し、検診当日ご持参ください。

対 象 者	加入の医療保険	実施方法について	費用
20～39歳の男女	全て	・空腹で受診してください。	無料
特 定 健 診 40～74歳の男女	国民健康保険	・空腹で受診してください。 ※医療機関で特定健診が受診できる「受診券」(5月に送付)によりすでに受診された方は、今回の特定健診は受診できません	無料
	協会けんぽ加入のご家族		
	それ以外の保険	ご加入の各医療保険者にお問い合わせください。	
75歳以上の男女	後期高齢者医療	・空腹で受診してください。 ・生活習慣病よりも、介護予防に重点を置いた健診、保健指導を行います。 ※医療機関で特定健診が受診できる「受診券」(5月に送付)によりすでに受診された方は、今回の特定健診は受診できません	無料
各 種 がん 検 診 な ど	20歳以上の女性 ・子宮頸部がん検診	区別なし (加入の保険に 関わらず受診で きます)	無料
	30歳以上の女性 ・乳がん検診		
	40歳以上の男女 ・胃がん検診		
	・大腸がん検診		
	・肺がん検診		
	・肝炎ウイルス検診		
	65歳以上の男女 ・結核検診		

※生活保護受給者も特定健診の対象となり、負担金は0円です 【問い合わせ先】住民福祉課 Tel 52-0111

☆ 川上村の歯周病検診のお知らせ ☆

対 象 者：満30歳以上の村民の方

(平成31年3月31日までに30歳の誕生日を迎える人を含みます)

実施期間：7月～9月の火曜または金曜

場 所：川上村歯科診療所 (大滝歯科診療所)

申込期間：6月29日(金) まで

費 用：無料

※ご不明な点は、役場住民福祉課(保健師)までおたずねください。



申込先 住民福祉課
Tel 52-0111



かわかみらいふ通信

～かわかみSS～

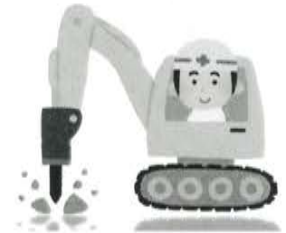
村内事業者の皆さまへ

草刈り機の混合油も
お任せください！



事業者さま向けに

軽油や灯油、重油の配達も行っています。



価格表示が変わります！

村民の皆さまが分かりやすいように、

常に『**会員価格**』を表示します！



皆さまのご利用
お待ちしております！



【注文・問い合わせ先】 かわかみSS TEL 52-0715

移動スーパー

移動スーパーのルートが変更になりました！

5月21日から一部曜日・時間が変わり、販売場所が増えました。

詳しくは、先月の折り込みチラシをご覧ください。かわかみらいふ・ドライバーにお問い合わせください。

事前注文受付中！ ※当日の朝8時まで

品切れの心配なし！ お気軽に事前注文下さい。

かわかみらいふからの
「**ちょっと一言**」

6月に入り、暑い日が増えます。体調を崩さないよう**水分補給を定期的に行うようにしましょう！**

移動スーパーの飲み物もぜひご利用ください！

【注文・問い合わせ先】 1号車 (担当：すが) TEL 080-1482-4264

2号車 (担当：しまたに) TEL 080-1482-9192

図書館だより

川上村立図書館は開館15周年！

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です！

歯と口の健康に関する正しい知識が、健康寿命を延ばすことが知られてきました。しかし子どもに歯磨き習慣をつけさせるのはなかなか大変ですね。

絵本を利用して、みんな一緒にLet's 歯みがき!!

「はみがき、やーだよ！」

(評論社) スペトラーナ・チューリナ／作
いぬい ゆみこ／訳

はみがき、やーだよ！



くまのボリスは歯磨きが大好き。ママに言われても「あしたはみがこう」と思うだけ。ある夜気が付くと、口の中に歯が一本もありません！「もう歯磨きしなくていいんだ」と喜ぶボリスですが…

「はみがきさん」

(ポプラ社) せな けいこ

毎朝、お日様が出るときにやってくるはみがきさん。いろんな動物といっしょに歯を磨きましょう。さあ、しゅっしゅっしゅっ！歯磨きの習慣づけの時期に重宝する一冊。



「わにさんどきつ はいしゃさんどきつ」

(偕成社) 五味 太郎



虫歯になったワニさんは覚悟を決めて歯医者さんへ。そこで歯医者さんを見てどきっ！そして歯医者さんもワニさんを見てどきっ！ワニと歯医者さんのやりとりは大人も子どもも楽しめます。

図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
6	3	4	5	6	7	8
月	10	11	12	13	14	15
	17	18	19	20	21	22
+	24	25	26	27	28	29
						30

日	月	火	水	木	金	土
+	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
月	15	16	17	18	19	20
	22	23	24	25	26	27
+	29	30	31			



川上村

郷土資料の紹介

「丹生川上神社(中社・上社・下社)」

(デアゴスティーニ・ジャパン)

「週刊 日本の神社」シリーズの通巻50号として発行された2015年の資料です。

「吉野の歴史と自然を見守る水の神」として、それぞれの神社の歴史的背景や境内の様子が紹介されています。

この度、丹生川上神社上社は遷座20年を迎え、奉祝大祭が行われました。丹生川上神社についてこれから理解を深めたい、という方はその入り口としてご活用ください。

図書館 DE トーク 1 日先生講座

村内から「1 日先生」を迎えての「図書館 DE トーク」

第2 回目は「川上村を見たい！聞きたい!!話したい!!!」をテーマに、林業を営む玉井久勝さん、村内在住の大学院生の奥田 絵さんと、写真や地図、図書館の本を眺めながら、川上村の奥深い魅力を語り尽くします。川上村をよく知っている人も、これから知りたいと思っている人も、みんなで図書館に集まって語り合いませんか？

と き 7 月 6 日(金) 午後 7 時～9 時

ところ 図書館

費 用 無料

お電話にてお問い合わせください。

当日参加も受け付けます。

〈奥田 絵さん〉

関西学院大学大学院にて社会学を勉強中。

現在は入之波に住みながら、ダム移転による集落の生活様式の変容に関する民俗調査を行っています。

【申し込み・問い合わせ先】川上村立図書館 TEL 52-0144

～樹と水と人の共生・川上村の情報～



かわがみ満足ガイド



匠の聚

■かわがみ遊水フェスタ2018

「森と水とアートの夏休み」と題して、今年も夏に遊水フェスタが開催されます。匠の聚からも様々な体験イベントを企画していますので、ぜひ参加してみてください。

◆オリジナル扇子をつくろう

扇型の和紙に水彩絵の具やクレパスなどで自由に絵を描き、後日仕立て上げた扇子を郵便でお届けいたします。



と き 7月7日(土)
じかん 午後1時～3時
ところ 匠の聚
参加費 3,000円(税・材料・送料代込)
定 員 先着20名(定員になり次第受付終了)
締 切 7月6日(金)

◆木のピンボールづくり

木片と釘を自由にレイアウトしてピンボールをつくります。



と き 7月22日(日)
じかん ①午前10時～午後1時
 ②午後1時30分～4時30分
ところ 匠の聚(予定)
参加費 2,500円(税・材料代込)
定 員 各回先着15名(定員になり次第受付終了)
締 切 7月15日(日)

※他にもたくさんワークショップを企画しています。
 詳細は専用チラシをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ先】

《匠の聚 Tel 53-2381》

森と水の源流館

■水源地の森ツアー

和歌山で海へとつながる全長136kmの吉野川紀の川。川上村に連なる山々がその源です。

今、この瞬間も私たちにかげがえのない水を届けてくれる源流の森とはどんなところでしょうか。

森の入り口にそっとおじゃまし、その魅力にふれるガイドツアーです。

と き 7月1日(日)
 午前9時30分～午後4時30分

ところ 吉野川源流一水源地の森
 (森と水の源流館集合・解散)

定 員 20名 ※小学生以上

参加費 一 般 4,200(3,400)円
 小中高生 2,800(2,100)円

※バス代は主催者が負担します

※参加費の一部は「環境協力金」として森守募金にあてられます

※「吉野川源流一水源地の森」は、一般の方の入山はお断りしています

■ギャラリー展「丹生川上神社上社」

森と水の源流館階段ギャラリー(葉っぱギャラリー)にて、今年遷座20年を迎えた丹生川上神社上社の写真展示を行っています。川上写真愛好会「猿候」が撮影した、祭などの懐かしい写真や、上社に関する豆知識を展示しています。

と き 8月31日(金)まで(現在開催中)

入館料 一般 400円 小中学生 200円

※随時、葉っぱギャラリーに展示する作品を募集しています。

【申し込み・問い合わせ先】

《森と水の源流館 Tel 52-0888》

ふるさと市開催日

6月 17日・24日

7月 1日・8日・14日・15日・16日・22日・29日

【問い合わせ先】

《地域振興課 Tel 52-0111》



森と水の源流館だより

June, 2018 vol.187

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の二十七

「コウヨウザン（西河）」…白倉会館の敷地に、コウヨウザンという中国南部原産の大木があります。大正時代の写真に若木の頃の姿が写っているので、樹齢は100年程でしょう。その頃、土倉庄三郎翁の二男、龍次郎氏が台湾で植林事業を行っています。土倉翁の銅像が最初に建てられた場所の横にあるので、彼らが植樹したものかもしれません。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。

5月の水源地の森

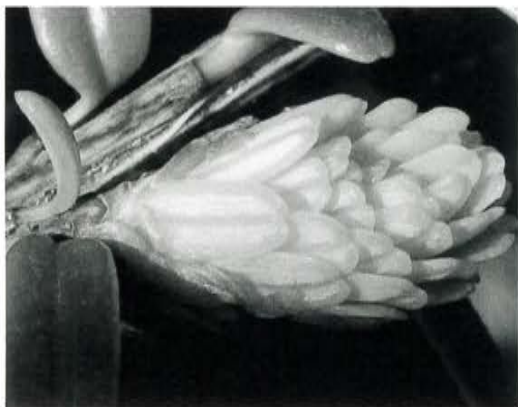
5月の「吉野川源流―水源地の森」は新緑が深緑に進んでいき、林床に光がだんだん届かなくなってきました。12日には「和歌山森づくり塾」の皆さんが、紀の川（吉野川）の源流を訪ねて学びたいとのことで、水源地の森をご案内しました。源流から下流までいろいろな方がこの森を大切に思っていて活動してくださるように、森からのメッセージを届けていきたいと思っています。



5月の水源地の森

ツガ（トガ）のかわいい新緑

ツガのとてかわい新芽が芽吹いていました。落葉広葉樹は深緑に進みつつある季節ですが、常緑広葉樹（照葉樹）はそれに続いて、常緑針葉樹はさらに遅れて新緑の季節になります。川上村の天然林では、落葉広葉樹が多いので、新緑と言えばこちらの方が目立ち



ツガ（トガ）の新芽

ます。なので、常緑広葉樹や常緑針葉樹の新緑には気づかない方が多いのでしようが、新緑はさわるとやわらかく、見ても目にやさしい緑が私たちをホッとさせてくれることでしょう。

ところで、「ツガ」の川上村での呼び方は「トガ」です。これは昔、咎人（よかにん）（罪を犯した人）を張り

キイチゴが早くも食べごろ

5月の終わりごろになると、なんとナガバモミジイチゴが食べごろになっていました。いつもは6月に入ってからなのですが、こんなに早く食べごろになっているのは驚きです。今年は、一気に暖かくなったので、こんなところにも影響が出ているのでしょう。ちなみに、個人的には山に成るキイチゴ類で、ナガバモミジイチゴが一番おいしいと思います。皆さんはお気に入りのキイチゴはありますか？

付けるのに使用した木だからなのだとか。これは、ホッとできない話ですね。



ナガバモミジイチゴ

平成30年度 川上小学校の教育

平成30年度学校経営ビジョンとして「川上小学校グランドデザイン」を作成しました。本校では、「自分大好き 学校大好き 川上大好き」をキャッチフレーズに、「心豊かで、いきいき学ぶ川上っ子」の育成を目指しています。教職員はもちろん、家庭、地域と連携を図って、ビジョンの具現化に向け、全力で取り組みます。



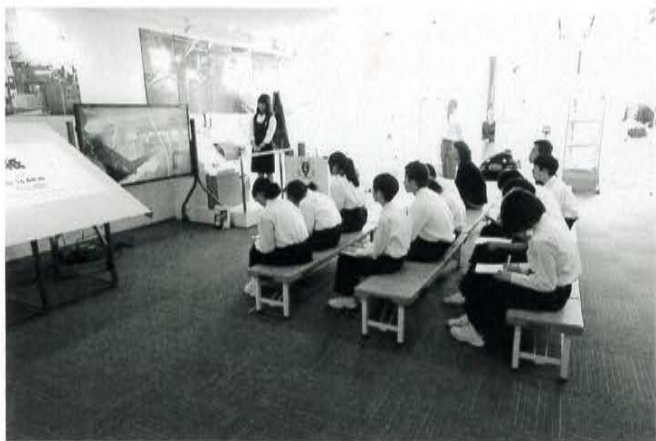
平成30年度 川上小学校グランドデザイン

教育目標			かわかみ
○基本方針 一人一人がきらきらと輝き、安心して楽しく活動できる学校づくりを！ 心豊かで、いきいき学ぶ川上っ子 ～自分大好き 学校大好き 川上大好き～			かえていこう わをつくろう かがやこう みらいへつなげよう
目指す児童像	目指す学校像	目指す教職員像	
○明るくたくましい子 ○深く考え努力する子 ○思いやりのある子	○清潔で、秩序のある学校 ○みんなの心が通い合う学校 ○一人一人の子どもが輝く学校	○学校は組織体として動く ○一人一人を深く理解し、子どもや保護者の願いに応える教職員 ○明朗で、楽しく働きがいの感得できる教職員	
本年度の重点目標			
○進んで学習 ・確かな学力をつける	○進んで挨拶 ・豊かな心を育む	○進んで運動 ・たくましい心と体を育てる	
＜重点目標を達成するための具体的取組＞			
◎道徳科の研究 ○ICT機器の効果的な活用 ○標準学力調査の実施 ○漢字の習得（漢字検定） ○外国語・外国語活動の充実 ○読書タイム ○全校スピーチ	◎自他敬愛の心を育てる （人権朝の会・道徳教育の推進） ○児童会活動 （児童運営委員会・委員会活動・全校ミーティング） ○多様な集団づくり （縦割り班活動・分団）	◎がんばりタイム ○全校遊び ○遊びの日 ○全校給食 ○校内マラソン大会 ○全校水泳 ○校内・県水泳記録会 ○郡陸上記録会	
＜家庭・地域・関係機関との連携＞			
◎家庭学習の習慣化 ○ゲストティチャーによる学習支援 ○読み聞かせ活動 ○親子理科教室	◎基本的な生活習慣 （挨拶・返事・服装） ○さくら通りの草引き作業 ○水のつながりプロジェクト （田植え・源流体験・稲刈り）	◎生活点検カード ○川上村民大運動会 ○親子給食	
＜研究・研修＞○研究テーマ「豊かな心を持ち、たくましく生きる力を育む道徳教育」 ～自他の考えを大切にし、「合い」の力を高める授業をめざして～ ※「合い」の力 → 話し合う力・認め合う力・深め合う力・高め合う力 ○研究授業（低・高）・研究協議の実施			
特色ある取組 ○東吉野小学校との遠隔授業 ○かみせタイム学習発表会 ○他校との交流（和歌山市立加太小学校・橿原市立今井小学校等）			

川上中学校 4月下旬から5月の様子

4月下旬から5月にかけて行われた、社会見学や各部活動の試合の様子を紹介します。

○5月11日(金)社会見学のため、朝日新聞大阪本社と造幣博物館を訪れました。



説明を聞いて、熱心にメモしていました



見学後は中之島公園で昼食休憩



造幣博物館で展示に釘付け

1日分の新聞ができるまでに、多くの人の工夫や努力があることが分かりました。学んだことを班別で、新聞にまとめています。紅葉祭の時に展示しますので、ご覧頂ければ幸いです。



学校へ戻って新聞作り

○4月28日(土)・29日(日)と5月6日(日)に陸上競技部の記録会、5月3日(木)に卓球部の県春季大会、5月19日(土)に剣道部の郡剣道大会が行われました。日頃の練習の成果を出し切ろうと頑張りました。次は6月の郡中学校体育大会に向けて頑張ります。



児童手当現況届の提出に関するお知らせ

6月には児童手当現況届の提出月です。

これは、6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

この届を提出されないと6月分からの手当が受けられなくなりますので、役場より送付される書類をご確認の上、6月中にご提出ください。

【問い合わせ先】住民福祉課 TEL 52-0111

グラウンドゴルフ大会のお知らせ

今年も、川上村体育協会主催のグラウンドゴルフ大会を開催します。

豪華賞品もあるので、ぜひご参加ください！

と き 6月24日(日)

受付 午前8時30分

開始 午前9時

と ころ 健民グラウンド

参 加 費 無料

参加資格 村内在住・在勤の方

【問い合わせ先】

教育委員会事務局 TEL 52-0144

詳しくは
折込みチラシ
をご覧ください

村営住宅入居者募集のお知らせ

募集戸数

○東川柳瀬村営住宅(1戸)

大字東川1920番地の1

○宮の平村営住宅(1戸)

大字迫1378番地

家 賃

収入に応じて決定

※家賃の3か月分に相当する金額の敷金を指定する方法により納付していただきます

募集期間

6月11日(月)～22日(金)

午前8時30分～午後5時15分

※土・日・祝日は除く

入居可能日

7月上旬を予定

申込方法

①入居申し込みに必要な書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が持参して申し込んでください。

②申し込みは1世帯につき1住宅に限ります。

③申し込み書および提出書類は、一切返却しません。

④書類は役場に備えておりますが、ホームページでダウンロードすることも可能です。

詳しくはホームページをご覧ください。お問い合わせください。

【問い合わせ先】林業建設課 TEL 52-0111

労働災害防止大会のお知らせ

川上村労働災害防止協議会では「家族で取り組む災害ゼロの村」をスローガンに、第21回川上村労働災害防止大会を開催します。

ぜひご参加ください。

と き 6月28日(木) 午前10時～

と ころ 農協会館(農協2階)

公 演 奈良県広域消防組合吉野消防署

【問い合わせ先】林業建設課 TEL 52-0111

教科書展示会のお知らせ

平成31年度から使用される中学校の教科書などを、下記の場所にて展示します。

場 所

吉野町立吉野小学校(吉野町上市)

川上村立川上中学校(川上村人知)

下北山村立下北山小学校(下北山村寺垣外)

十津川村立十津川第一小学校(十津川村小原)

野迫川村山村振興センター(野迫川村北股)

期 間

6月15日(金)～7月13日(金)

午前9時～学校及び施設の終了時間

※学校及び施設が休みの日は閲覧できません

なお、県立教育研究所(磯城郡田原本町秦庄)においても展示しています。

【問い合わせ先】教育委員会事務局 TEL 52-0144

差別をなくす村民集会のお知らせ

人権を確かめ合い、差別をなくす啓発活動の一環として、村民集会を開催します。

と き 7月11日(水)

午後1時30分～

と ころ 総合センターやまぶきホール

講 師 落語家 桂福点さん

内 容 講演「大笑いセッションでノーマライゼーション」・創作落語・歌と笛の演奏

【問い合わせ先】住民福祉課 TEL 52-0111



川上俳句会

矢野典子選

特選

吉野川添ひの集落竹の秋

阪本 蓉子 (東川)

特選

朝ごとの囀り草を引き乍ら

竹田サタ子 (大滝)

佳作

玄関に靴のあふれて子供の日

上田 一郎 (伯母谷)

入選

花鎮め祭りも過ぎし大和かな

住川 準典 (武木)

吉野山吟行

特選

初夏や入母屋づくりの蔵王堂

辻井 清子 (大滝)

特選

法螺貝のひびく本堂若葉寒

松本 全代 (大滝)

特選

閉まる店多し青葉の吉野山

前田 景子 (大滝)

入選

柿若葉天水槽に水あふれ

新子谷生子 (北和田)

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

と き 6月20日(水)
受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療日】

と き 6月26日(火)
受付時間 午後2時～3時30分
ところ ふれあいセンター(北和田)
※受診される方は保険証を持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 TEL 52-0344



献血のお知らせ

7月1日～8月31日まで、「愛の血液助け合い運動」が実施されています。

最近、献血者が減少して、血液が不足しています。一人でも多くの人の献血のご協力をお願いします。

と き 7月23日(月) 午前10時～12時
ところ 役場前
※献血カードをお持ちの方はご持参下さい

【問い合わせ先】住民福祉課 TEL 52-0111

消防署からのお知らせ

この一球 届け無事故へ みんなの願い —平成30年度 危険物安全週間推進標語—

6月の第2週は危険物安全週間です。

「危険物」というと業務用に利用されていると思いますが、ガソリンや灯油などの燃料はもちろん、ヘアースプレーやマニキュア、ペンキ、エアゾール製品など、身のまわりには「危険物」を利用した製品がたくさんあり、生活必需品となっています。

次のような表示があれば危険物です。

火気厳禁

第4類第1石油類 504ml
危険等級Ⅱ

火気注意

アルコール類(エタノール) 95ml
危険等級Ⅱ

探してみると「えっ、こんなものまで!」と思うものに表示されていることにお気づきになるでしょう。

「危険物」を利用した製品は、その取扱いや保管方法を誤ると、思わぬ災害に発展するおそれがあります。

製品に書かれている使用上の注意事項をよく読み、事故を防ぎましょう。

【問い合わせ先】吉野消防署 TEL 0746-32-1011

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」



み やけ た ま え
三宅 珠永ちゃん（北和田）
（平成27年6月27日生まれ）

3 歳

お誕生日おめでとう！
元気に育ってくれてありがとう。
これからもいっぱい遊ぼうね！



ますたに い ぶ き
榎谷 伊吹ちゃん（東 川）
（平成29年6月13日生まれ）

1 歳

歯が生えてきて食べるのが楽しそうな
伊吹ちゃん！
1歳もたくさん笑って過ごしてね！

HAPPY BIRTHDAY

ナダシタゴガエル

本州中央部の山岳地帯に分布し、奈良県では大峰・台高山脈周辺の標高500～1100mの源流部で見つかっています。県内の分布は川上村と上北山村の限られた場所のみと限定的で、奈良県レッドデータブックでは、希少種に指定されています。大きさは38～60mmで、よく似ているタゴガエルと比べて、水かきが大きいことが良い区別点となります。また、名前の通り、真の溪流性のカエルで、2月まだ水温の低い溪流の明るい淵で産卵するという特異な生態が知られています。



かわかみの生き物

川上村広報かわかみ

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-1521011
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

村の人口

5月31日現在			
人口総数	1,443人	(-6人)	
男	682人	(-2人)	
女	761人	(-4人)	
世帯数	814世帯	(-4世帯)	
5月中の異動			
転入	1人	転出	5人
出生	0人	死亡	2人

社会福祉協議会へ次の方から
善意が寄せられました（敬称略）
20万円 東辻 秀和（東川）
亡き父の供養として

左記の方からご寄附をいただきました。
1万円 匿名希望

川上村応援寄付金

坂口 里枝（西 河） 5月5日 91歳
部矢 正明（上多古） 5月7日 68歳

おくやみ（敬称略）

役場職員募集のお知らせ

募集期間

5月28日（月）
6月22日（金）
詳しくはHPをご覧ください。

【問い合わせ先】

総務税務課
TEL 52-0111